

2006年1月1日～2017年3月31日の間に 当科において転移のない小細胞肺癌に対して治療を受けられた方へ —「限局性小細胞肺癌に対する放射線治療の治療成績、有害事象の検討」

—ご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院
研究機関長 金澤 右

研究責任者 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 陽子線治療学講座 准教授 勝井 邦彰
研究分担者 岡山大学病院 放射線科 講師 片山 敬久

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

近年、当院での転移のない小細胞肺癌に対する放射線治療の成績を調査していません。転移のない小細胞肺癌に対して放射線治療を受けた患者様を対象として、治療による効果はどうであったか、合併症が生じなかったか、合併症が生じた場合は重篤度はどうであったか、ご存命かどうか、などを調べます。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

この研究結果に基づき、今後の本治療の適応や治療方針の見直しに役立てることができます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2006年1月1日～2017年3月31日の間に岡山大学病院放射線科において放射線治療を受けられた方60名を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認後～2018年12月31日

3) 研究方法

2006年1月1日～2017年3月31日の間に当院において転移のない小細胞肺癌に対して放射線治療を受けられた方の診療情報をもとに、年齢・性別・病期・放射線治療・抗がん剤等のデータを選び、治療効果・合併症に関する分析を行います。

4) 使用する

なし

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年

月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、病期
- ・ 放射線治療・抗がん剤の情報
- ・ 経過情報、有害事象

6) 外部への情報の提供

なし

7) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学放射線科医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を二次利用しての新たな研究は行いません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2018年3月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 放射線科

氏名：片山 敬久

電話：086-235-7313（平日：8時30分～17時）

ファックス：086-235-7316